

# らいぶらりーにゅーす



しりつ ひがしみやしたしょうがっこうとしょうかん  
さいたま市立東宮下小学校図書館

にゅうがく しんきゅう  
ご入学、ご進級 おめでとうございます。

今年は例年になく3月が暖かかったために、桜の寿命は短くそのかわり校庭では  
さまざまな花が色をつけ木々たちも青々として児童を迎えています。



この『らいぶらりーにゅーす』では、児童一人ひとりの読書が楽しいものとなるように、本と読書に関する情報をご家庭にお届けしていきます。持ち帰った日には読んでいただき、お子さんとの話題にしていいただければと思います。

## ひがしみやしたしょうがっこうとしょうかん しょうかい 東宮下小学校図書館の紹介



東宮下小学校には「本の城」と「本のワンダーランド」という2つの図書館があります。

大きさは、どちらもだいたい教室一個分と同じです。「本のワンダーランド」に配架されている図書は、主に1・2年生むけの絵本、幼年童話と知識の本です。ゆっくりくつろいで本が読めるようにたたみの部屋となっています。もちろん、3年生以上も利用可能です。



「本の城」に配架されている図書は、中学年向けの本から(一部)一般書までとなっています。現在は、「本の城」と「本のワンダーランド」にある本を合わせると、およそ8000冊になります。

## 「東宮下 本の城 本のワンダーランド」 5つのおやくそく

1. しずかにします。
2. きれいなてで よみます。
3. ほんを たいせつにします。
4. ほんを もとのばしょに もどします。
5. かえすひを まもります。

## みんなでルールを守って楽しく利用するようにしましょう。

しんねんど  
新年度がはじまりました。

ひがしみやしたしょうがっこう がっこうとしょうかんししょ きたむら え み ねんせい  
東宮下小学校、学校図書館司書の北村恵巳です。「1年生のみなさんはじめまして、在校生のみなさん、また今年度もよろしくお願ひします。」

「おすすめのほんをおしえてほしいな」とか、「調べたいことがあるのだけど、どのほんにのっているのかな?」とか、わからないときは、いつでも、なんでも聞いてください。いちねんかん、よろしくおねがひします。



## お知らせ

1. お待たせしました！「本の城」「本のワンダーランド」が開館します。  
○4月17日(火)～20日(金)までのクラスの図書時間に「オリエンテーション」をします。  
○オリエンテーションが終わったクラスから、「貸出し」をします。  
※昨年度から持っているおかわり券は、1学期の間使えます。
2. リクエスト受け付けます。(4月中2年生以上)  
○オリエンテーションが終わったクラスから、リクエストを受け付けます。  
②リクエストされた本が必ず購入されるわけではありません。  
マンガ、小学校にふさわしくない本は受け付けません。  
○オリエンテーションのときに、リクエストの仕方を説明します。

## 4月23日は『子ども読書の日』

この日は、子どもたちにもっと本を！との願いから、1959年にはじまりました。  
子どもたちがいろんな本と、出合うきっかけを作ってもらうための、記念の日です。  
そして、読書の日の4月23日から5月12日まで(20日間)は、こどもの読書週間です。  
「こどもの読書週間」の間は、学校だけでなく、公共図書館や本屋さんなどでもイベントが行われます。大人から子どもへと本を手渡してあげる週間でもあるのです。  
またご家庭でも、『子ども読書の日』にあわせて、お子さんと読書を楽しんでみてはいかがでしょうか。  
読書は人の心を豊かにし、想像力を養います。心の栄養として欠かせないものです。

それから、今年度の本校での取組は、  
担任の先生による読みきかせです。

どのクラスでどんな本が読まれるかはお楽しみ！  
自分で読書も楽しいですが、たまには人に  
読んでもらうのもまた違った感動が生まれます。  
知っているお話でも「こんなお話だったっけ！」  
なんてこともよくある話です。

「子ども読書の日」の今年の標語は  
『始まるよ！！本のカーニバル！！』です。

みなさんも本を読んで、その中でヒーローやプリンセス、魔法使いになってみませんか！



読書は心の栄養です。みなさん本をたくさん読みましょう。